

若葉保育所絵画展 (5歳見きりん組)

お話絵『にじいろのさかな』
お話絵『花いっぱいになあれ』

『花いっぱいになあれ』
自分達が育てているヒマワリが出てくるお話です。主人公が種から大きく育ててほしいと世話をすお話です。自分たちの生活経験にも重ね、墨を使って筆や細かい部分は箸ペンで書きました。ひまわりの背丈や花の色もそれぞれ考えて描きました。



この時期の子どもたちは、自分のイメージに向かって描くことを進んでするようになります。自分の生活経験や、お話の世界に気持ちを乗せて、描きたいものの形、描いたものの配置、意味を関連付けて、全体をまとめ表現しようとしています。そのため、「これは～していて」と描きながら話をして説明したり、描きながら色の対応をしたりし、自分なりにのびのびと表現する姿が見られます。



海の中の生き物を表現しました